

学校教育目標

日本国憲法
教育基本法
学習指導要領
市学校教育目標
新よこはまプラン

学校教育目標

心豊かな子

自分らしさを発揮し、友だち・まち・自然とかかわることを大切にします

子どもの思い

学校生活
共生
自分づくり
自立
学び合い

教職員・保護者・地域の願い

様々な人たちと関わりながら自分の個性を生かし、しっかり学習して豊かに成長して欲しい。

ゆめ・夢中・共に輝く!

港南台第一中学校教育目標

私たちは「深く思考し、的確に判断し、豊かに表現する」力と意欲をはぐくみます。

具体目標

- 1 基礎・基本を大切にしながら、自ら問題を見つけ、追究していけるように学習課題を工夫し支援します。(知)
- 2 自分らしさを発揮し、成就感、存在感を味わいながら社会へ貢献できる力がつくよう支援します。(開)
- 3 自分とまわりの人(友だち・学校・家庭・地域の人)と望ましい人間関係をもてるよう支援します。(徳)
- 4 自分が社会の一員として貢献できるように、学び合う心を持てるように支援します。(公)
- 5 自他の生命を尊重し、進んで心身の健康保持に心がけるよう支援します。(体)

成長過程	知	開	徳	公	体
低学年	いろいろなことに興味や疑問をもち、進んでかかわるようにします。	自分の気持ちややりたいことを素直に表現するようにします。	いつも友だちと仲良く、助け合えるようにします。	身近な人やものに進んでかかわり合うにします。	友だちと遊び、運動し、気持ちのよい挨拶や言葉づかいを心がけるようにします。
中学年	学習や生活から課題を見つけ、多様な方法で解決するようにします。	自分の思いや考えを表現したり夢中になれることを見つけ、伸ばしていくようにします。	相手の立場を考えて活動に取り組むようにします。	友だちやまちや自然のよさを見つけようとする態度を育てます。	自分の生活や身体を見つめ、健康を考え実践しようとしています。
高学年	課題解決に向けて見通しをもち、方法を工夫してよりよく解決しようとしています。	他とのかかわりの中で自分らしさに気づき、よさや可能性を生かしていくようにします。	互いの立場や願いを尊重し、協力し合い、協調の態度を身につけるようにします。	互いの立場や願いを尊重し、豊かな生き方を共有するようにします。	自分の身体や心の成長に関心をもち、運動や食生活などに目を向け、健康的な生活を送ろうとしています。

基礎・基本の定着

学習の総合化

成長課題の実現

教科等の指導の重点

国語	日本語を適切に表現し、正確に理解する力を身につけ、伝え合う力を高める。
社会	社会的事象に関心をもち、進んで資料収集活用し、確かな社会認識と正しい判断力を身につけ、広い視野から自他の人格を尊重し、社会をよりよくしようという気持ちをもつ。
算数	新たな発想を生み出す論理的な思考力と想像力・直感力などを養う。 見通しをもち、筋道を立てて考え、自分の解き方だけでなく、相手のよさも認める。
理科	進んで方法を工夫し、観察や実験に取り組み自然の仕組みや規則性を発見し、日常生活に生かす。観察・実験・栽培・飼育などの結果を情報交換し解決方法を見いだす。
生活	具体的な活動や体験を通して、身近な人・社会・自然との関わりに関心をもち、自分自身や自分の生活について考えさせるようにし、自立への基礎を養う。
横浜	自分のよさを発揮し課題を見つけ、進んで解決しようとする。他とのふれあいを通して自分の生き方を振り返り、学ぼうとする。
英語	言語や文化への体験的な理解を図りながら、英語によるコミュニケーション能力を高めようとする。
音楽	表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。
図工	造形的な創造活動を通して、自分の豊かな思いや願いを生かし、自由に表現する喜びを味わう。
家庭	家庭生活への関心を深めるとともに、生活の自立の基礎を養い、生活をよりよくしようと工夫する態度を育てる。
体育	適切な運動体験から、運動の楽しさや喜びを味わい、運動に親しむことにより公正な態度を養う。生涯にわたって運動に親しみ、明るく豊かな生活が送れるようにする。
道徳	集団や社会の一員としての自覚を深め、相手を大切にし、認め合いながら生きていこうとする心情を養う。
特活	望ましい集団活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする。

三小の特色ある教育活動

ふれあい活動	全校的	体験活動の系統化
3・4・5組 他校との交流	三小	野島宿泊 体験学習
1年 校内案内 (幼・保)	スポーン	根岸森林 公園遠足
2年 野菜作り (地域の方)	フェスタ	野毛山動物園 遠足
3年 地区たんけん		新江ノ島 水族館遠足
4年 野島宿泊	わきふれ くよう わあい	体験学習
5年 愛川宿泊	くだい チャレン ン	体験学習
6年 安曇野	同 デ ー	修学旅行

幼・保・小連携事業
一中校区連携事業
街の座談会
養護学校との連携

教育課題の取組目標

人権を尊重する教育	差別をなくし、誰もが安心して豊かに生きることができるとともに、外国人児童一人一人の個性の維持伸長を図ります。
特別支援教育	全職員が児童一人ひとりを長い目で温かく見つめ、深く理解しながら、一丸となって支援していきます。また、児童がお互いに共感し理解し合える心を育てます。 個別支援の必要な児童一人ひとりが自己実現を図り、生きる喜びを実感しながら、社会参加・自立できる力を育てます。
国際教室	海外から編入した外国人児童の学校教育への適応を促進するとともに、外国人児童一人一人の個性の維持伸長を図ります。
環境教育	環境問題に興味をもち、環境に対する人間の役割を理解し、環境保全に参加する態度や環境問題解決の能力を育てます。
国際理解教育	国際社会の一員としての自覚をもち、広い視野に立った国際性豊かな態度や能力を育てます。
情報教育	高度情報化が進む中で、情報機器等の情報手段を適切に活用し、様々な課題の解決一やモラルの育成を図ります。
健康教育	自分の心や身体をよく知り、日常生活の中で健康を守り、増進させ、生涯にわたりよりよく生きる知識や実践力を養います。
福祉教育	福祉に対する理解と関心を深め、進んで福祉活動に取り組む実践力を育てます。
男女平等教育	性別にとらわれず、男女が相互の深い理解と信頼のもとに生きようとする心情や態度を育てます。
食教育	食事の正しい在り方を体得させると共に食を通して好ましい人間関係を育成します。